

# 健保からのお知らせ

2021年度予算のお知らせ

収支は  
大幅な赤字決算へ!

3月5日に開催されました第136回組合会で、当健保組合の2021年度の予算案が承認されましたので、その概要をお知らせします。

2020年度予算の見込み収支は1億900万円の赤字となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響は少なかったものの、団塊の世代が75歳に到達し始める「2022年危機」を来年に控え、今後の後期高齢者支援金の負担の急増が懸念されます。

このような厳しい環境ではありますが、当健保組合としては皆さまから納付していただく大切な保険料を有

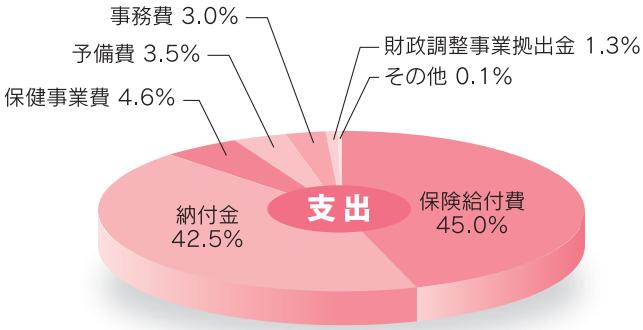
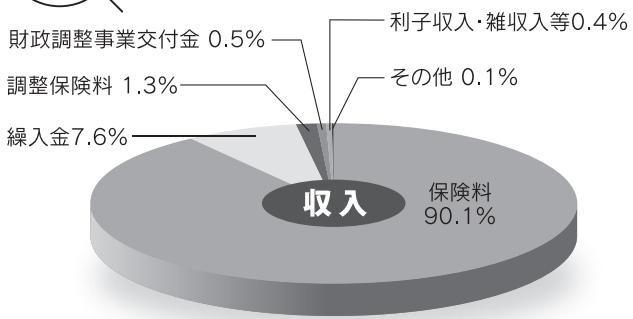
効に使ってまいりますので、皆様におかれましても引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでいただき、生活習慣の見直しとともに、被保険者だけでなく被扶養者の方にも健診や人間ドック、特定保健指導を受診いただき、疾病予防とともに医療費の適正化にご協力お願いいたします。

## 健康保険分

<b>収入</b>	保険料 23億6,528万円
	調整保険料 3,395万円
	繰入金 2億円
	財政調整事業交付金 1,240万円
	利子収入・雑収入等 1,203万円
	その他 117万円
	<b>合計 26億2,483万円</b>

<b>支出</b>	事務費 7,821万円
	保険給付費 11億8,379万円
	法定給付費 11億5,403万円
	付加給付費 2,976万円
	納付金 11億1,477万円
	前期高齢者 5億2,874万円
	後期高齢者 5億8,601万円
	その他 2万円
	保健事業費 1億1,961万円
	財政調整事業拠出金 3,395万円
	予備費 9,124万円
	その他 326万円
	<b>合計 26億2,483万円</b>

割合で見ると…



## 介護保険分

<b>収入</b>	保険料 2億7,523万円
	<b>合計 2億7,523万円</b>

<b>支出</b>	介護納付金 2億5,456万円
	還付金 23万円
	予備費 2,044万円
	<b>合計 2億7,523万円</b>

## 予算の基礎数値

- 被保険者数 ..... 4,718人(男性4,215人、女性503人)
- 平均標準報酬月額 361,481円  
(男性374,037円、女性246,732円)
- 平均年齢 ..... 38.22歳(男性38.78歳、女性33.42歳)

予算は、次の推計値により算出されています。

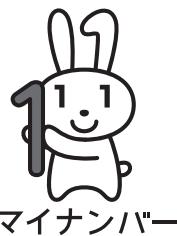
- 被扶養者数 ..... 4,094人
- 健康保険料率 ..... 9.2%(事業主5.106%、被保険者4.094%)
- 介護保険被保険者数 ..... 2,192人(男性2,036人、女性156人)
- 介護保険料率 ..... 1.9%(事業主0.95%、被保険者0.95%)

# マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります

窓口でカードをかざすだけ

受診の際に、医療機関の窓口でマイナンバーカードをカードリーダーにかざします。カードの顔写真で本人確認をしたのち、カードのICチップにある電子証明書によりオンラインで医療保険の資格確認がされ、健康保険証を提示したときと同様に、医療費の一部負担だけで必要な医療が受けられます。

本格運用は2021年10月(予定)から



マイナンバー

※カードリーダー未設置の医療機関では健康保険証の提示が必要です。

## 利用には事前の登録が必要です

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、事前に登録が必要です。事前登録はマイナポータルのトップページから申し込むことができます。

[マイナポータル](#)

検索

## マイナンバーカードを申請してください

マイナンバーカードを持っていない方は、スマホやパソコン、街中の証明用写真機、郵便により無料で申請できます。申請方法の詳細は、「マイナンバーカード総合サイト」で確認できます。

[マイナンバーカード交付申請](#)

検索

## 新型コロナウイルス感染症

# ワクチン接種の準備が進められています

CHECK

## ワクチン接種はどこで受ける?



ワクチン接種は、原則、住民票所在地の市町村の医療機関や接種会場で受けます。厚生労働省が設置するインターネットサイト「コロナワクチンナビ」で、接種ができる場所を検索できます。そのほか、市町村の広報などでも確認できます。



コロナワクチンナビ  
(厚生労働省)

<https://v-sys.mhlw.go.jp/>

CHECK

## ワクチン接種はいつ受ける?

当面は、確保できるワクチンの量に限りがあることから、接種順位が設けられます。重症化リスクの大きさ等を踏まえ、まずは医療従事者等、次に65歳以上の高齢者(令和3年度中に65歳以上に達する人)、その次に高齢者以外で基礎疾患を有する人や高齢者施設等の従事者に接種が行われる見込みです。その後、ワクチンの供給量等を踏まえた上で、それ以外の人に対して順次接種できるようになる予定です。接種回数は2回が想定されています。

## 豊橋市内最大級

# スーパー銭湯



YUNO YU  
TOYOHASHI

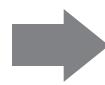


2021年4月1日から温泉・サウナ利用補助券でお値打ちにご利用できます!

※2歳以下無料

通常

一般		会員		子供	
平日	休日	平日	休日	平日	休日
750	850	700	800	350	350



利用補助券利用

大人		小人	
平日	休日	平日	休日
500	600	150	150

補助券は愛知県内の各工場総務(本社は人事)で管理されてますので、利用希望者は各工場総務(本社は人事)までお問い合わせください。

控えないで!

## コロナ禍でも 健診は重要です!

健診控えは逆に  
健康リスクを高めます

健康診断は、自分では気付きにくい糖尿病や高血圧などの生活習慣病やがんを早い段階で発見し、重症化予防につなげる貴重な機会です。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、健診控えが長期間に及ぶと、生活習慣病などの自覚症状の現れにくい病気が知らないうちに進行し、ある日突然重篤な病気を発症するリスクが高まります。

再確認しよう!  
健診のメリット

- ①自覚症状のない体の異常を早めに発見
- ②健診結果が生活習慣の見直しのヒントになる
- ③重篤な疾患の兆候の早期発見・早期治療
- ④リスクの早期発見で病気を予防し医療費を減らせる

再度ご案内いたします!

## 人間ドック・脳ドックの申し込み方法が変わりました!

受診希望者ご自身で健診機関に予約していただきますので、ご希望の健診日がその場で決まります！

- ②健診機関予約後、  
健保に「人間ドック／脳ドック申込書」  
をすみやかに提出。(メール・FAX可)



- ①「フタバ産業健保の人間ドック／  
脳ドック希望」と健診機関に  
直接予約する。



ご家族(被扶養者)の皆様へ

健康診断は  
毎年受診しましょう

健康診断は生活習慣病の発症や重症化の予防を目的にしています。いつまでも健康でいるために、ご家族も年に一度は健康診断を受診しましょう。



※40歳以上の被扶養者の方には、6月頃ご自宅宛てに健康診断のご案内をお送りいたします。案内をご覧いただき、いずれかの健康診断を受診いただけるようお願い申し上げます。

24時間、365日つかえる！ 健診編

## フタバ産業健康相談室

健診結果で気になることや不安なこと。お気軽にご相談ください



0120-25-3928 [委託先]  
ティーベック

守秘義務に則り、プライバシー保護を厳守していますので、安心してお電話ください。